

国宝や重文の展示が無料!? 大学の独自性も光る

國學院大學博物館

大学博物館のなかでも、国宝や重要文化財までもが無料展示されることがあるのは、國學院大學博物館くらいだろう。1928年に設立された、大学博物館でも草分けの存在だ。展示は「考古、神道、校史」の3分野に分かれている。伊勢神宮の神饌や吉田神道の行事で用いられる八角形の壇を再現した「神道」分野は、神道文化学部を持つ同大学ならではの出色の展示。年間約6回は企画展が組まれるため、年間を通して通えば学びを深められる。

Data

東京都都渋谷区東4-10-28 ☎03-5466-0359 🕒10~18時
ⓧ不定休(ホームページ参照) 🆓無料



上/民俗学の基礎を築いた折口信夫の書斎を再現。右/全長約100mの前方後円墳内で発掘された、被葬者の頭部を支える石枕。[神道の形成と古代祭祀]展(10月14日~12月10日)で展示される。



「石枕」

千葉県市原市姉崎 姉崎二子塚古墳出土
古墳時代(中期)・5世紀

定年後だから味わえる青春があった! 50歳以上限定の 立教セカンドステージ大学

立教大学が2008年に開設した50歳以上対象の「立教セカンドステージ大学」(1年制)。開設9年で修了生は800人を超え、平均年齢は62~63歳。学位は得られないが、「エイジング社会の教養科目群」など3つの科目群から授業を選ぶほか、立教大の全学共通科目の授業も受けられる。学費等は年間40万円と少々値が張るが、全員がゼミに所属し、合宿も行うなど、「定年後には得難いつながりがつくれる」という声が多いという。例年、約半数が専攻科(2年生)に進み、体系的に学ぶ意欲のある学生が多い。



「考古」分野の展示も充実している。4世紀の「三角縁三神三獣鏡」や土偶、埴輪がずらりと並び、國學院大學の考古学研究室が昨年発掘した、縄文時代早期の人骨を10月14日から展示予定だ。

注目の 大学博物館

この他、京都大学、名古屋大学、大阪大学、九州大学などは博物館を、武蔵野美術大学などは美術館を併設している(いずれも無料)。近くの大学にも併設されているか調べてみよう。

おとな向けプログラムが多彩

北海道大学 総合博物館

北大の前身・札幌農学校時代からの膨大な標本、資料を所蔵。北大のさまざまな部局で行われている研究の一端や標本が展示されている。鉱石や動物標本に触ることができる「感じる展示室」や、6~10月の金曜日は21時まで開館し、ミュージアムカフェ、金曜ナイトセミナーを開催するなど、意欲的な企画が多い。



Data

札幌市北区北10条西8
☎011-706-2658

